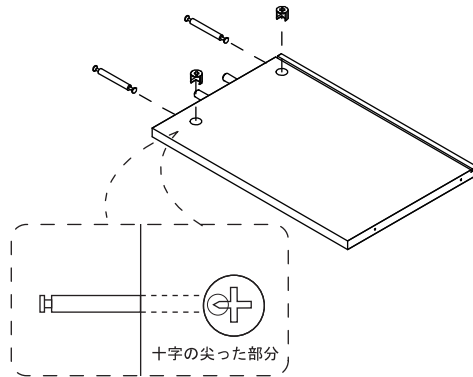


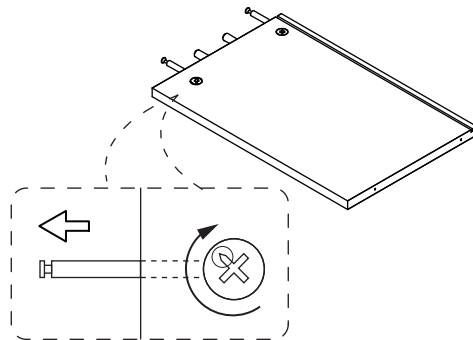
## 『両頭カムロックの取り付け方』

- 1 カムロック受けを穴に入れ、両頭カムロックを差し込みます



\* 両頭カムロックを差し込む際には、カムロック受けの向きにご確認ください

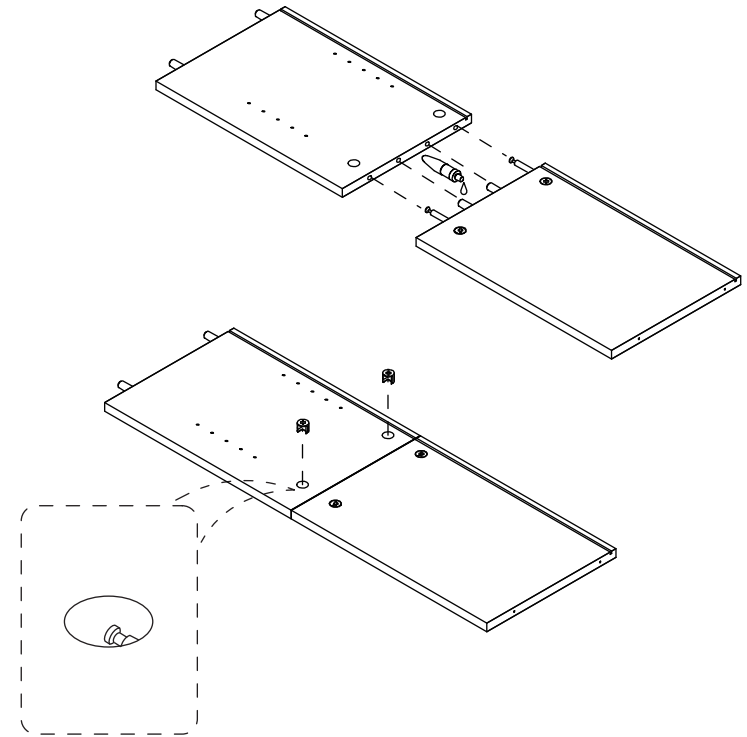
- 2 カムロック受けを約 45° 程度回し、仮留めします



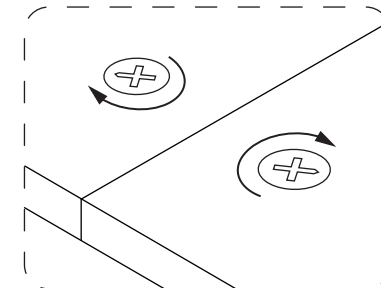
\* 仮留め後、矢印 ← の方向に両頭カムロックが抜けないことをご確認ください

\* この工程でカムロック受けを締めすぎてしまうと、工程 4 の時に、一方のカムロック受けが噛まなくなってしまうのでご注意ください

- 3 上下の部材を連結後、一方の穴にカムロックの頭が出ていることを確認し、カムロック受けを入れます



- 4 最後に全てのカムロック受けをしっかりと締めます



**<ご注意!!>** 危険ですので本体にもたれ掛ないでください。破損及び転倒の恐れがあります。十分にご注意ください。お子様が扉の上に乗ったり、本体の上に乗らないように充分気を付けてください。

**<使用上のご注意>**  
 ※天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意・不平等な修理・改造による故障・破損等は保証致しかねます。  
 ※必ず水平な場所に設置してください。

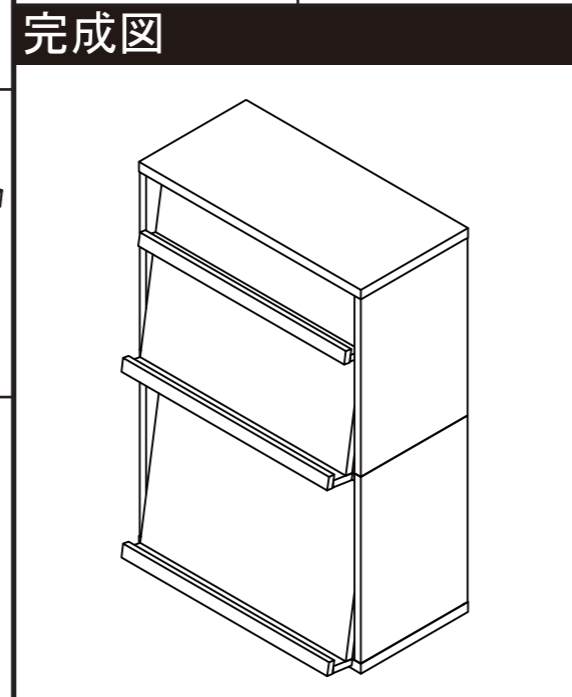
**<組立上のご注意>**  
 ※組立では、床に布やカーペットのあるところで行い、商品や床・既存の家具等に傷が入らないよう、ご注意ください。  
 ※最後にビスがきちんと締まっているかどうかご確認ください。



■部材明細 ●下記の部品が揃っているか御確認ください。

|         |          |
|---------|----------|
| ①天板×1   | ②底板×1    |
| ③左上側板×1 | ④右上側板×1  |
| ⑤固定棚×1  | ⑥扉板上×1   |
| ⑭左下側板×1 | ⑮右下側板×1  |
| ⑧可動棚×1  | ⑨扉底板×2   |
| ⑩扉前板×3  | ⑪扉中板×1   |
| ⑫背板×4   | ⑬ジョイナー×2 |

|                      |             |
|----------------------|-------------|
| A.ビス× 8              | B.扉ビス× 6    |
| C.木ダボ× 23 (予備+2)     | D.金ダボ× 5    |
| E.プッシュピン×4           | F.金棚ダボ× 4   |
| G.ビス隠しシール×10 (予備+2)  | H.接着剤×2     |
| I.横揺れ防止用部×4組 (付属ネジ付) | J.両頭カムロック×4 |
| K.カムロック受け×8          | L.I字プレート×2  |



ディスプレイフラップ収納の組立

**STEP 1 扉部品の取付**

⑩扉前板にC.木ダボをH.接着剤で取り付けます。この時⑩扉前板は3個組み立ててください。次に⑪扉中板と⑩扉前板の一つをH.接着剤で組み立てます。

**STEP 2 扉板部品の取付**

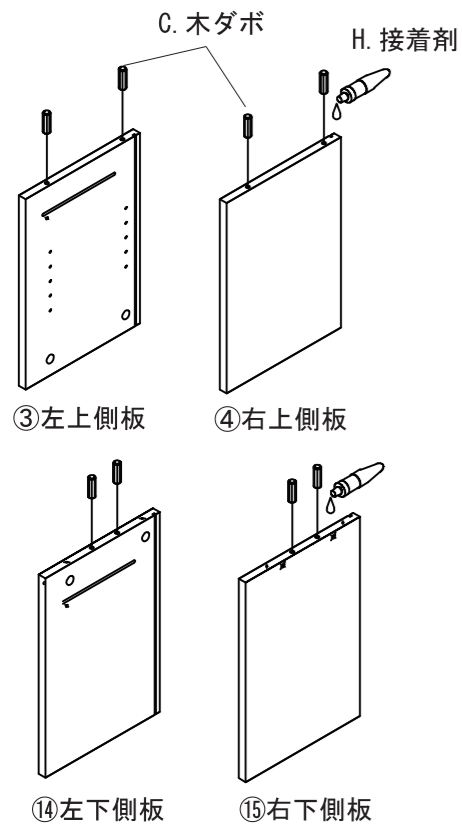
⑥扉板上に⑨扉底板をB.扉ビスで取り付けます。  
 ⑦扉板下も同様に取り付けます。

**STEP 3 扉の組立**

⑩は上に飛び出すように取り付けて下さい

STEP2で組み立てた、⑥扉板上にSTEP1で組み立てた⑪扉中板・⑩扉前板をH.接着剤で取り付けます。  
 ⑦扉板下も⑩扉前板を同様に取り付けます。  
 次にE.プッシュピンを図の位置に取り付けます。

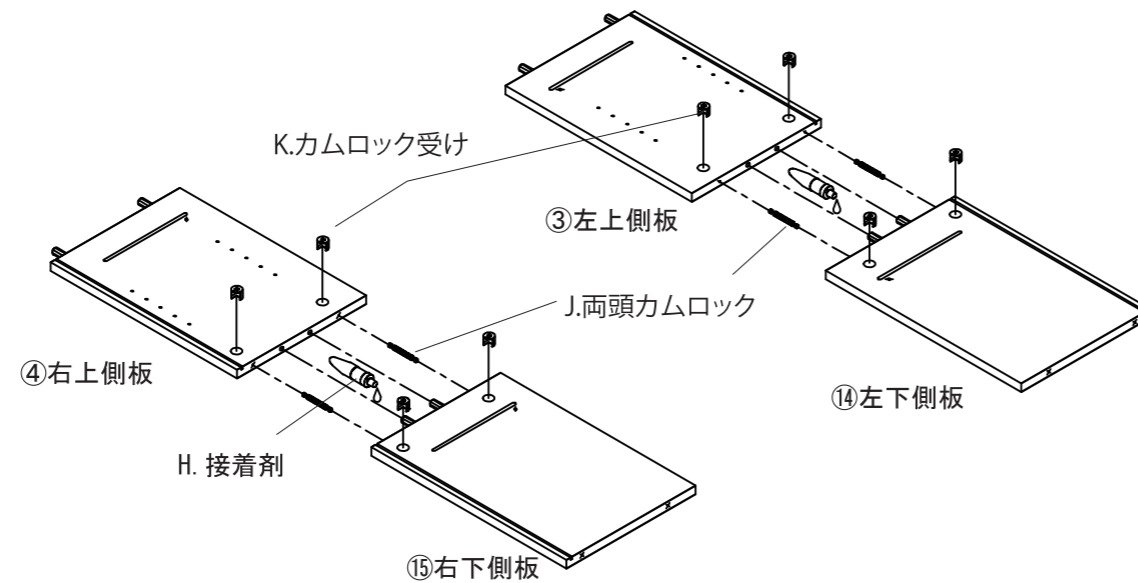
STEP 4 木ダボの取付



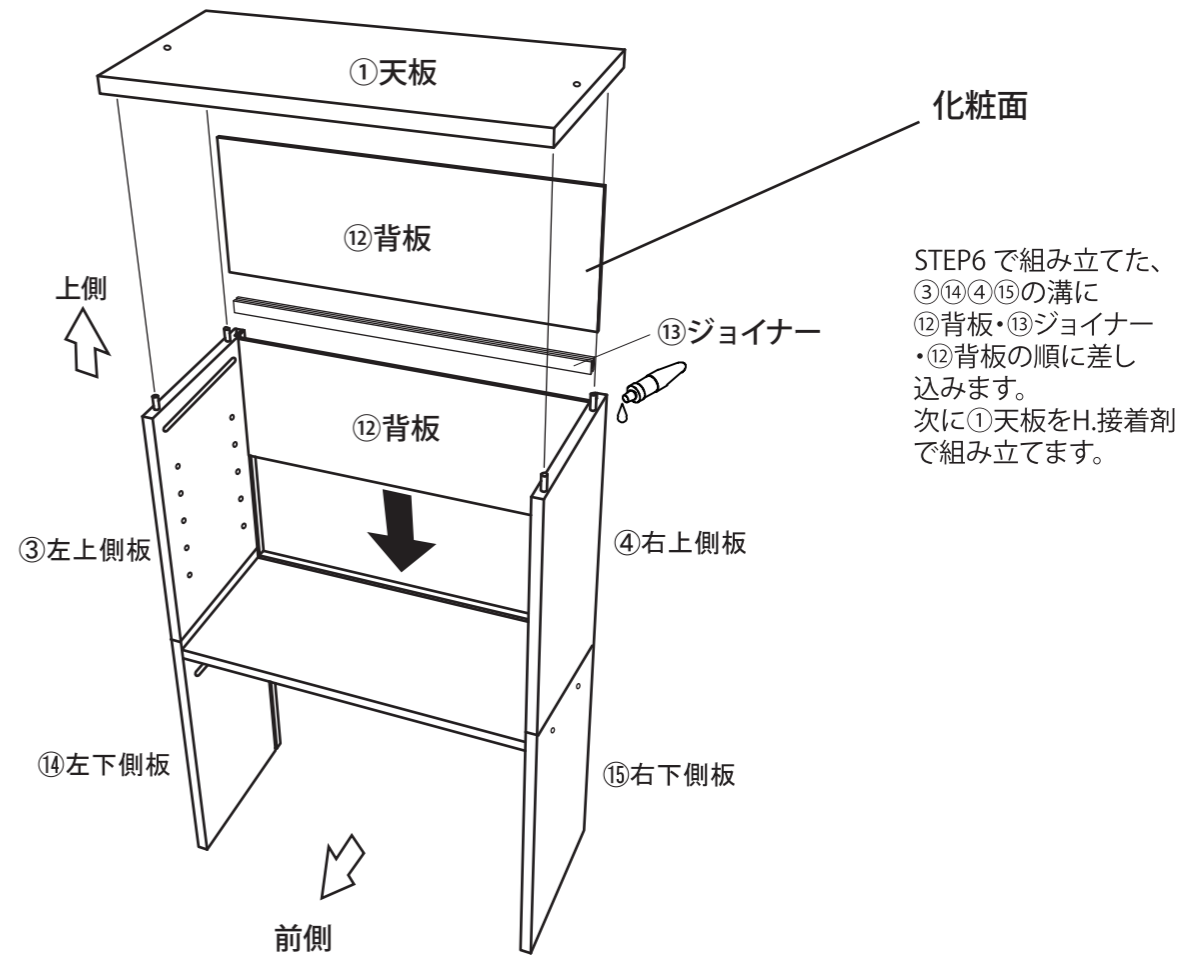
③④⑭⑮にC. 木ダボをH. 接着剤で取り付けます。

STEP 5 側板の接続

※両頭カムロックの取り付け方法は、別紙『両頭カムロックの取り付け方』を参照ください。

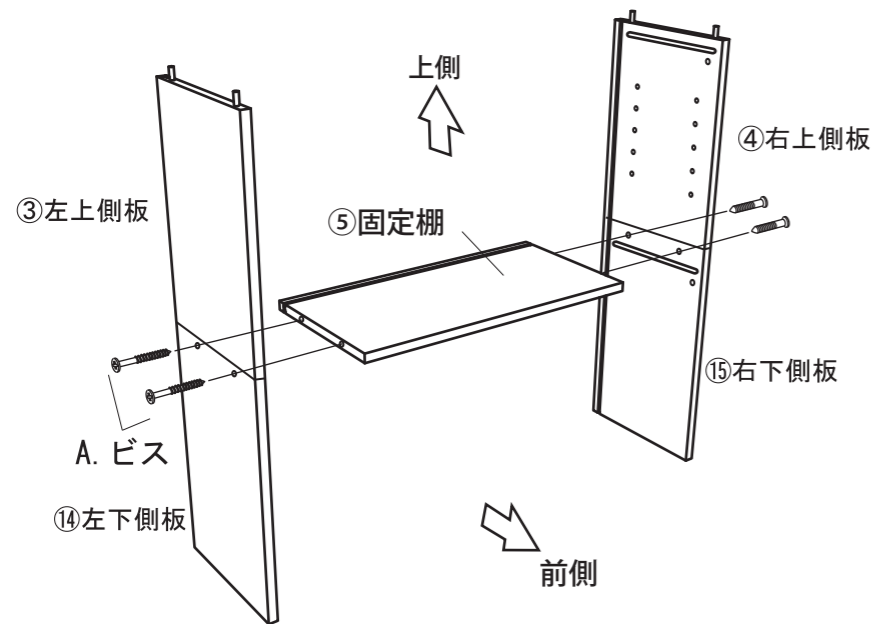


③左上側板と⑭左下側板・④右上側板と⑮右下側板をJ. 両頭カムロックとK. カムロック受けで接続します。また、C. 木ダボに接着剤を塗布します。



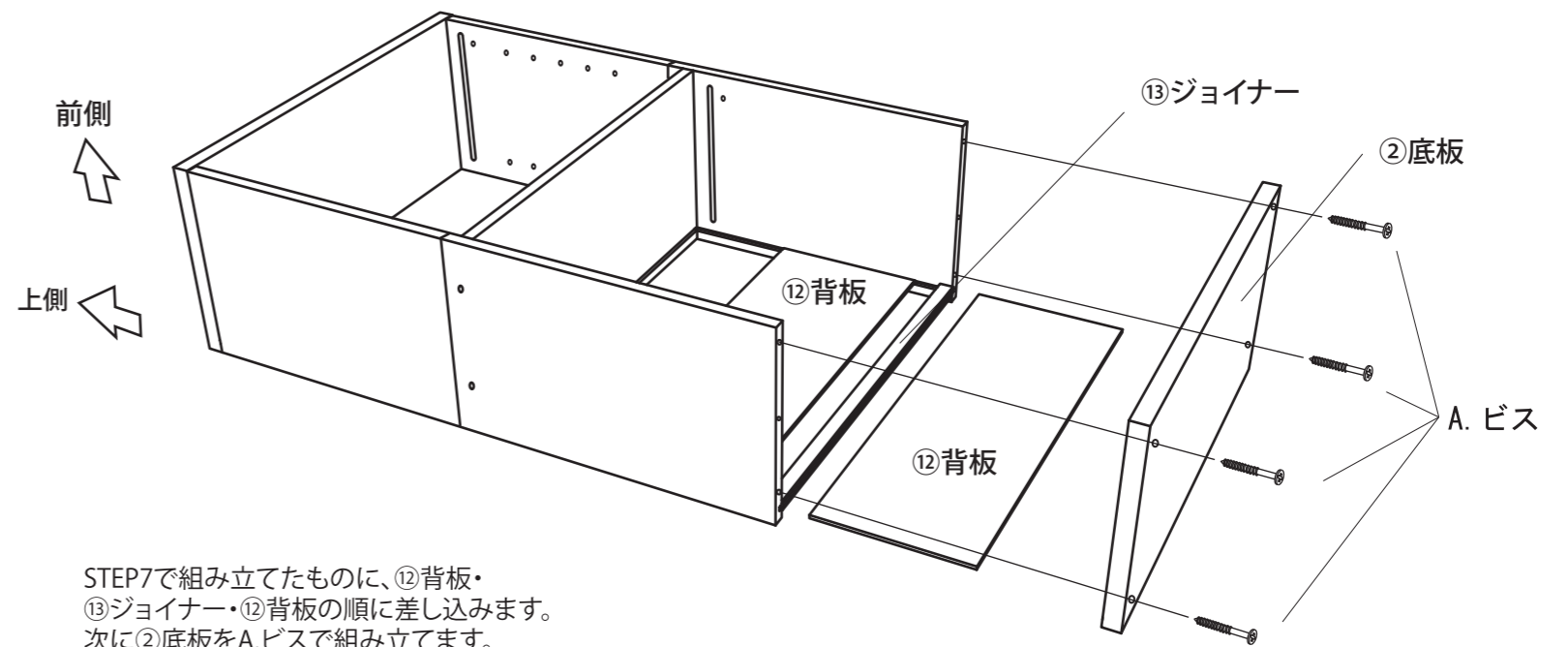
STEP6 で組み立てた、③④⑭⑮の溝に⑫背板・⑬ジョイナー・⑫背板の順に差し込みます。次に①天板をH.接着剤で組み立てます。

STEP 6 固定棚の取り付け



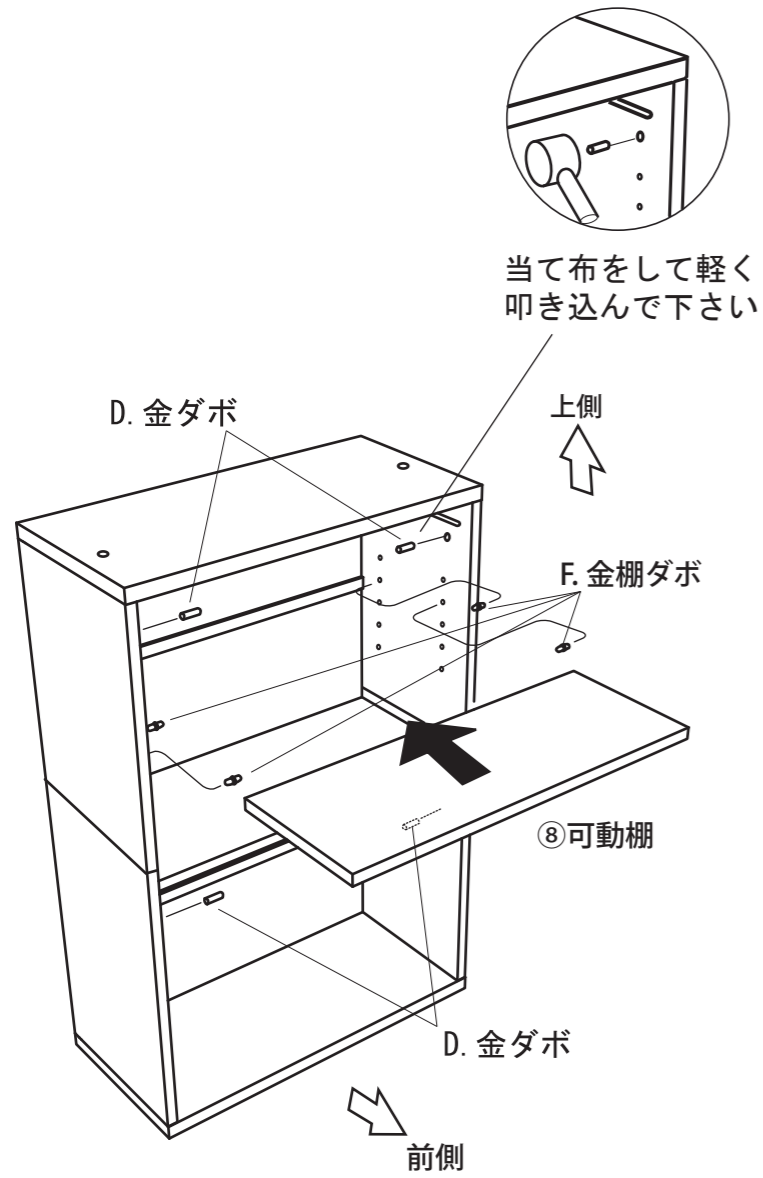
STEP5で部品を取り付けた、③④⑭⑮と⑤固定棚をA.ビスで図のように組み立てます。

STEP 8 底板・背板の組立



STEP7で組み立てたものに、⑫背板・⑬ジョイナー・⑫背板の順に差し込みます。次に②底板をA.ビスで組み立てます。

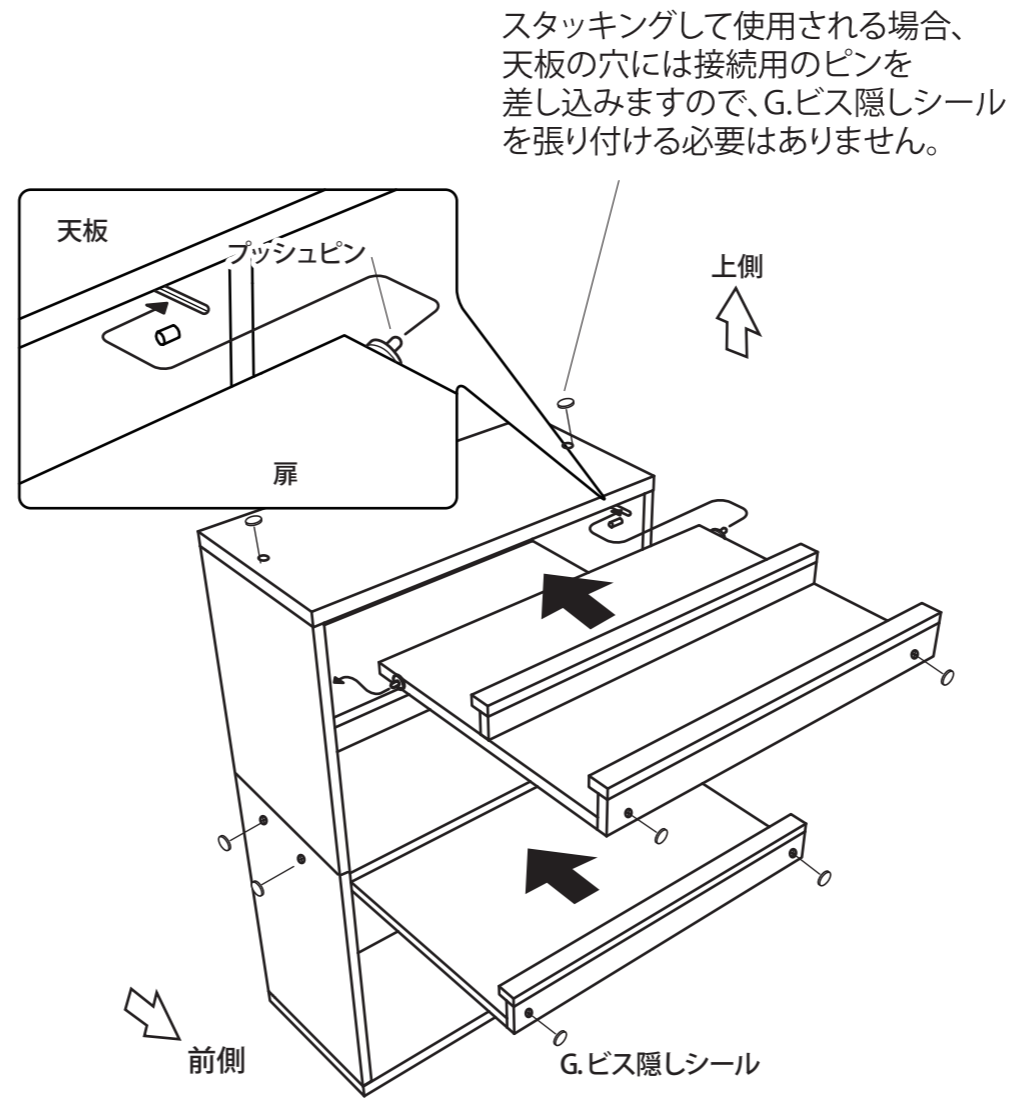
STEP 9 金ダボ・可動棚の取付



当て布をして軽く叩き込んで下さい

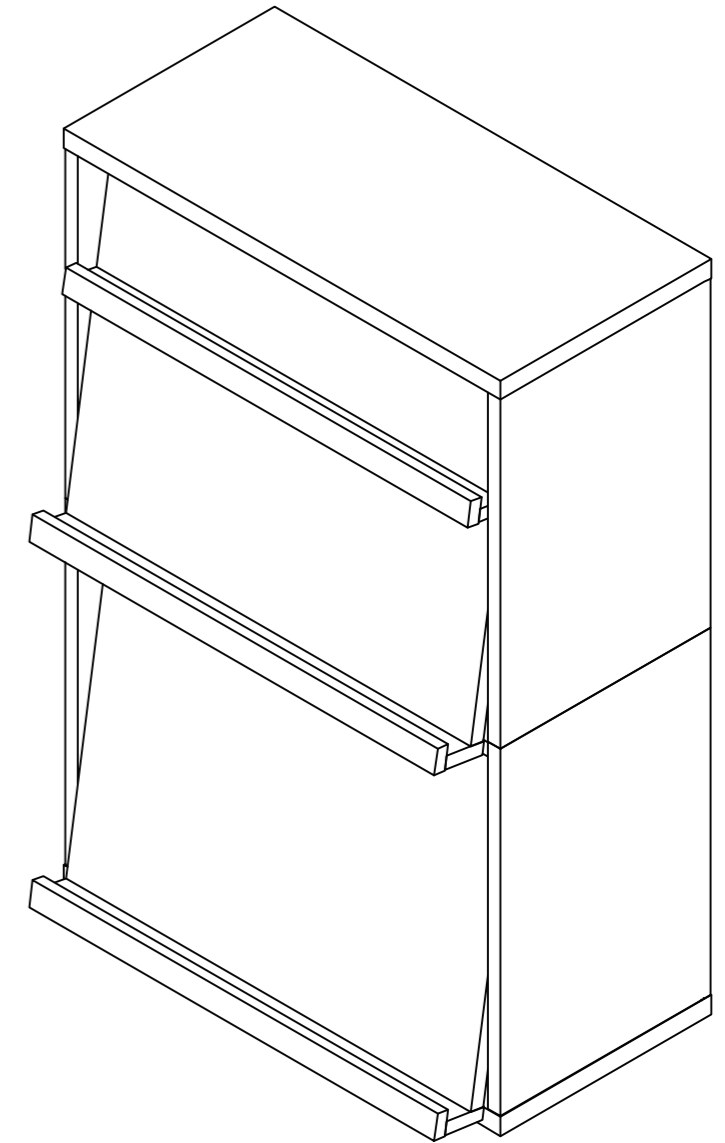
STEP8で組み立てたものに、D.金ダボを  
図の位置に差し込みます。  
次にF.金棚ダボをお好みの位置に差し込み、  
その上に⑧可動棚を載せます。

STEP 10 フラップ扉・ビス隠しシールの取付

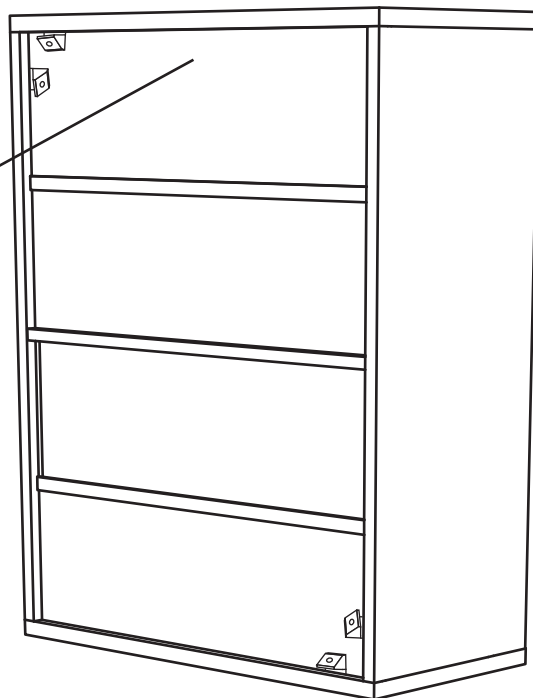
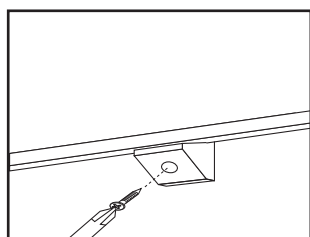


スタッキングして使用される場合、  
天板の穴には接続用のピンを  
差し込みますので、G.ビス隠しシール  
を張り付ける必要はありません。

STEP3で組み立てた扉のプッシュピンを押し込みながら、  
③④④⑤の溝に差し込みます。  
次に扉の底・側板のビス頭が見えている部分にG. ビス隠しシール  
を貼り付けます。



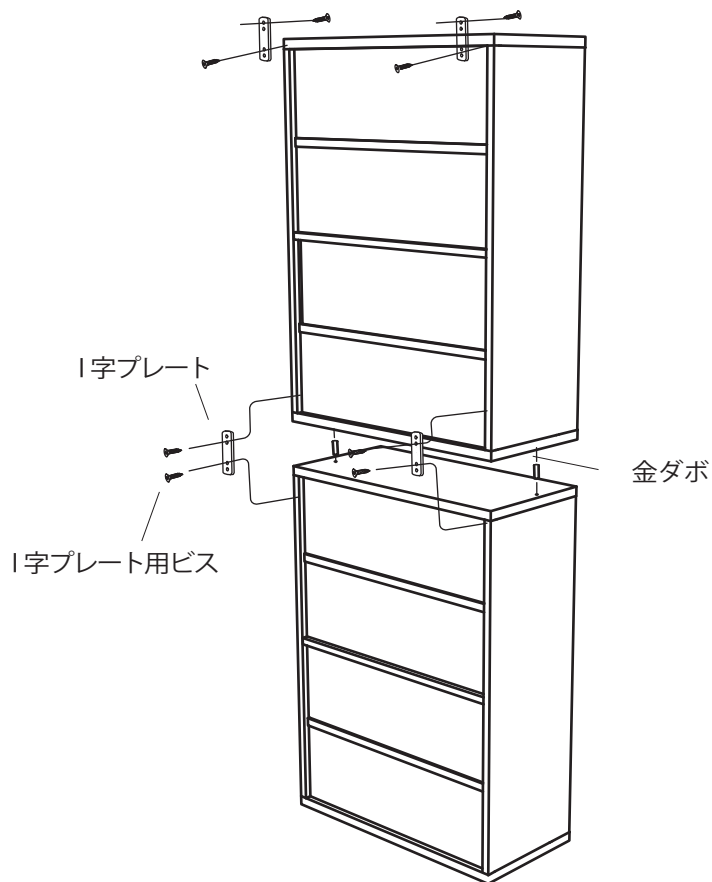
## 横揺れ防止具の取付け



商品背面に横揺れ防止具を取り付けます。  
 差し込みやすい部分に差し込んでいただき、  
 付属のネジで取り付けてください。  
 商品により背面の形状が異なります。(図例 FR-045)

## スタッキング方法

商品を2個積み重ねてご使用の場合は、以下の手順を必ず行ってください。  
 金ダボは1商品につき、I字プレートは1商品に2枚付属されています。



組み立てた商品の天板に余っている金ダボを差し込みスタッキングします。  
 次にI字プレートで上下を固定します。更に上に置いた商品と壁をI字プレートで留めます。  
 取り付けのない場合転倒や落下の恐れがございます。

商品を3個以上積み重ねることはしないで下さい。



右商品は下台専用となりますので、上段でのご使用はおやめください。  
 引出し付ガラスキャビネット (FR-050)